【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年6月7日(2024.6.7)

【国際公開番号】WO2023/054487
【出願番号】特願2023-551612(P2023-551612)
【国際特許分類】
C09D183/04(2006.01)
C09D 5/16(2006.01)
C09D 7/61(2018.01)
C09D 7/65(2018.01)
C09D 7/63(2018.01)
C09D 7/62(2018.01)
B05D 7/24(2006.01)
【FI】
C09D183/04
C09D 5/16
C09D 7/61
C09D 7/65
C09D 7/63
C09D 7/62
B05D 7/24 302Y

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月18日(2024.3.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記（１）及び（２）から選択される少なくとも１つの硬化性シリコーン（Ａ）、及び滑り剤（Ｃ）を含有する、防汚塗料組成物。
（１）両末端にメチルイソブチルケトオキシム基を有するポリオルガノシロキサン
（２）両末端にヒドロキシ基を有するポリオルガノシロキサン、及び下記式（Ｉ）で表されるオルガノシラン
【化１】

$$R^1{}_aSiX_{4-a} \qquad (I)$$

（式（Ｉ）中、R^1は置換又は非置換の炭素数１以上１０以下の炭化水素基を表し、Ｘはメチルイソブチルケトオキシム基であり、ａは０又は１である。）
【請求項２】
前記硬化性シリコーン（Ａ）が、両末端にメチルイソブチルケトオキシム基を有するポリオルガノシロキサンを含有する、請求項１に記載の防汚塗料組成物。
【請求項３】
前記ポリオルガノシロキサンが、ポリジメチルシロキサン構造を有する、請求項１に記載の防汚塗料組成物。
【請求項４】
疎水性シリカ粒子（Ｂ１）を更に含有する、請求項１に記載の防汚塗料組成物。

【請求項５】
親水性シリカ粒子（Ｂ２）を更に含有する、請求項１に記載の防汚塗料組成物。
【請求項６】
前記滑り剤（Ｃ）が、シリコーンオイル、パラフィンオイル、油脂、親水性基を有するアクリル系樹脂、及びポリアルキレングリコールよりなる群から選択される１種以上である、請求項１に記載の防汚塗料組成物。
【請求項７】
前記シリコーンオイルが、フェニル変性シリコーンオイル及びポリエーテル変性シリコーンオイルから選択される１種以上である、請求項６に記載の防汚塗料組成物。
【請求項８】
防汚塗料組成物の固形分中の着色顔料（Ｄ）の含有量が１質量％以下である、請求項１に記載の防汚塗料組成物。
【請求項９】
ポリオルガノシロキサン１００質量部に対する滑り剤（Ｃ）の含有量が３０質量部以上２００質量部以下である、請求項８に記載の防汚塗料組成物。
【請求項１０】
防汚塗料組成物の固形分中の硬化性シリコーン（Ａ）の含有量が４０質量％以上９０質量％以下である、請求項１に記載の防汚塗料組成物。
【請求項１１】
請求項１～１０のいずれか１項に記載の防汚塗料組成物から形成された防汚塗膜。
【請求項１２】
基材と、前記基材表面に設けられた請求項１１に記載の防汚塗膜とを有する、防汚塗膜付き基材。
【請求項１３】
前記基材が、船舶、水中構造物、漁業資材及び給排水管から選択される少なくとも１種である、請求項１２に記載の防汚塗膜付き基材。
【請求項１４】
請求項１～１０のいずれか１項に記載の防汚塗料組成物を基材に塗布するか、又は請求項１～１０のいずれか１項に記載の防汚塗料組成物に基材を含浸する工程を有する、防汚塗膜付き基材の製造方法。